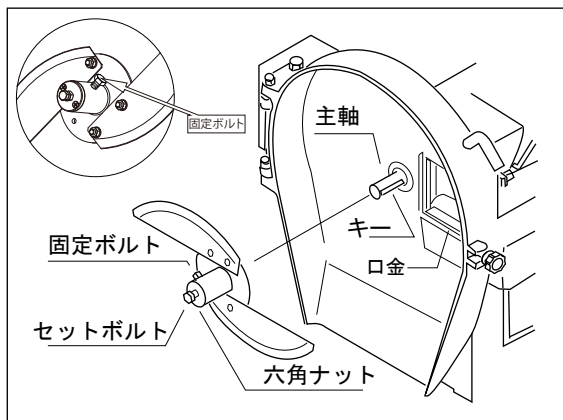


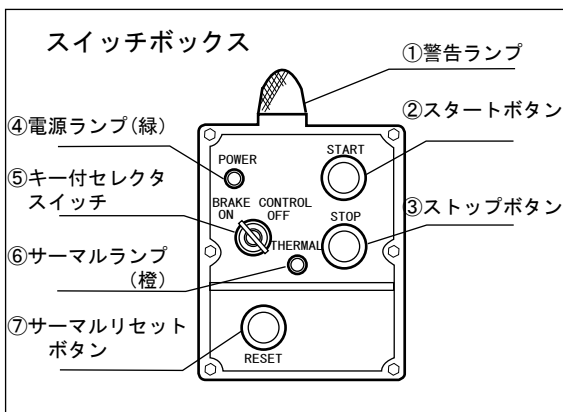
使用前に刃欠けがないか確認してください。



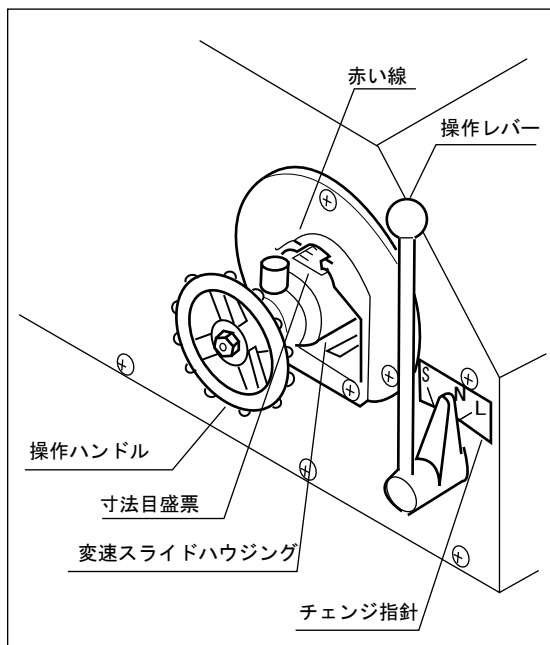
前扉を開き刃物アッセンのキー溝を主軸のキー位置に合わせて突き当たるまで押込みます。  
固定ボルトを確実に締め付けます。

・口金と刃面とのすき間調整は取扱説明書を参照して下さい。一度調整した刃物は使用するたびに調整する必要はありませんが、機械にセットしたときに接触するところがないか確認してください

前扉を閉めてハンドボルトを確実に締めてください。



名称	機能
① 警告ランプ	機械が起動すると点灯します。
② スタートボタン	キー付セクタスイッチが「ON」の時に押すと機械は運転をはじめます。
③ ストップボタン	キー付セクタスイッチが「ON」の時に押すと機械は停止します。
④ 電源ランプ	差し込みプラグをコンセントに差し込み、遮断器を「ON」にすると点灯します。点灯確認後キー付セクタスイッチを操作します。
⑤ キー付セクタスイッチ	機械を使用する際に「ON」にすると、この機械は運転可能な状態になります。この状態ではキーは抜けますので運転中は抜きとっておいて下さい。刃物の調整などをする際にブレーキを開放するときは、キーを差し込んでスイッチを「OFF」にします。この状態では運転できません。
⑥ サーマルランプ(橙)	モーターに過電流が流れて、サーマルリレーが動作した場合に点灯します。
⑦ サーマルリセットボタン	サーマルリレーが動作した場合に押ししてリセットします。サーマルリレーが復帰しない場合はモーターまたはその他の電気部品の故障か配線の異常です。(原因を調査して下さい。)



操作レバー及びハンドルのセット手順 (切断寸法の決定)

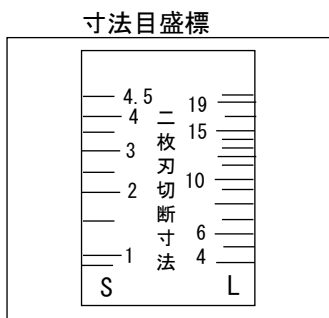
- ① 機械を「運転」の状態にします。
- ② 操作レバーを「N」の位置にします。
- ③ 操作ハンドルを回して希望する切断寸法に赤い線と目盛を合わせます。
- ④ 操作レバーを「S」または「L」側に倒します。

・寸法目盛標には操作レバーのセット位置「S」、「L」に対応した寸法が示してありますので、希望する寸法の方向にレバーを倒してください。なお、目盛は二枚刃の刃物を使用した場合の長さを示すもので、一枚刃の刃物を使用する場合は、切る寸法の半分の数字に合わせてください。(たとえば、「S」側の目盛「2と3の間」にセットしてある場合は、約5mmの長さに切れます。)

用意した材料をコンベアに並べていきます。

・運転中は材料がスリップしたり詰まったりしても手で押し込んだり引き出したりしないで下さい。  
また下部排出口へ手を入れないで下さい。

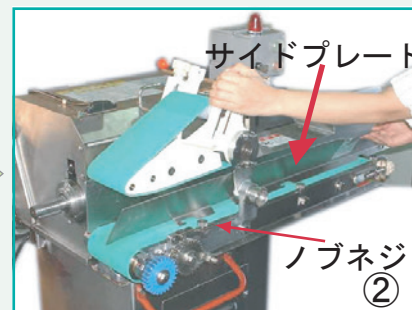
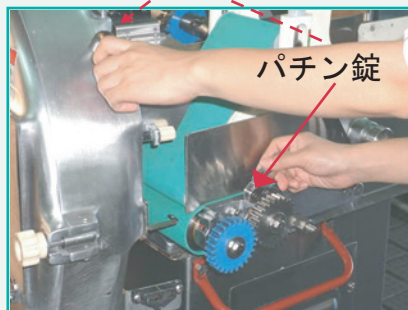
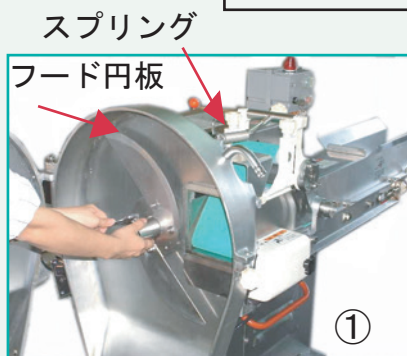
- 作業が終わった時、または一時休止する場合はストップボタンを押します。警告ランプが消灯します。  
キー付セクタスイッチにキーを差し込んで「OFF」にします。
- 終業時には遮断器を「OFF」にします。電源ランプ(緑)が消灯しこの機械への電源は遮断されます。



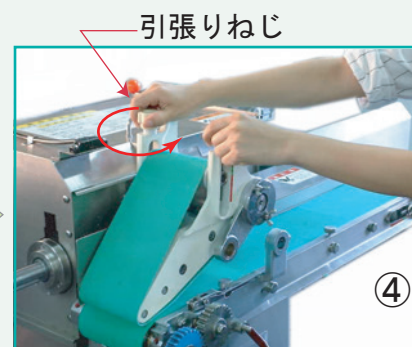
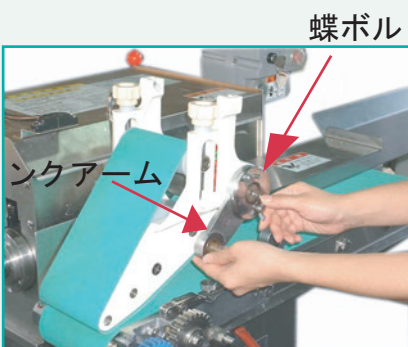
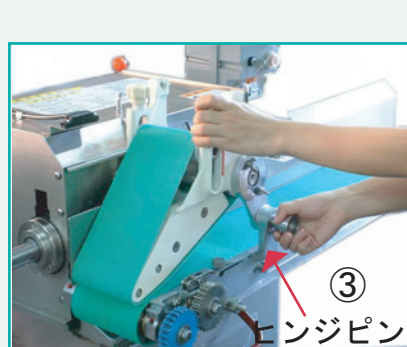
取扱説明書に記載されている安全警告・注意事項をよくお読みになり正しくお使いください。

# ECA-201型フードスライサーの分解清掃

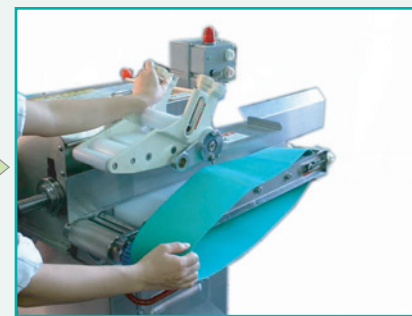
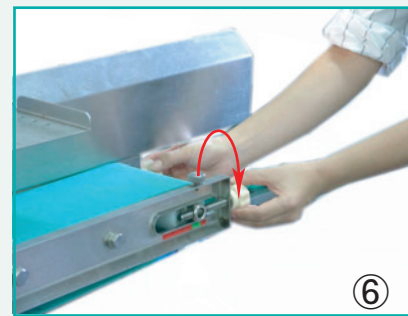
電源をすべてOFFにして刃物を取りはずしてください。



- ①刃物を取り外しフード円板を開ける(引張リスプリングを取り外しパチン錠2箇所を開放する。)  
②ノブネジを緩めて手前側サイドプレートを後方へ引きスライドさせて取り外す。



- ③ヒンジピンを引き抜いて蝶ボルトを緩めリンクアームを90° 時計方向へ回す。  
④引張りねじを左に回してコンベアベルトを大きくゆるめます。



- ⑤上コンベアベルトをフード円板側から引いて取り外す。  
⑥下コンベアベルトも同じようにゆるめて取り外します。  
フード円板、コンベアフレーム、ローラー、取り外した上下コンベア等をきれいに洗浄して下さい。

\* 組み立ては逆の手順で行います。  
(ベルトが片寄らないように取り付けてください)

取扱説明書を良くお読みになり正しくお使いください。

